

26. 3. 26

平成 26 年度

# 事業計画書

社会福祉法人<sup>恩賜財団</sup>東京都同胞援護会

# 恩賜 社会福祉法人財団 東京都同胞援護会憲章（同援憲章）

## 同援憲章

同胞援護会は、敗戦後まもなく戦時下の軍人援護会と戦災援護会の合併を機に全国組織として、日本の社会事業発展を目指して誕生しました。

やがて全国支部組織から独立し、東京都同胞援護会として、戦後の復興事業から新しい社会福祉を目標として生まれ変わりました。

発足において同胞援護会は、「同胞愛」、「四海皆兄弟」、「助け合い」の言葉を基本理念に掲げました。戦後の荒廃した社会にあつて、何よりも国民の復興に向けた精神のよりどころを高く標榜したものでした。

同胞援護会は、戦後の混乱期から幾多の時代の変遷にあつても、変わることなく社会福祉の道を、多くの人々とともに歩んできました。

この精神は現在もなお同胞援護会の理念として、強く受け継がれているものであります。

いずれの時代にあつても福祉は、普遍的なものであり私たちは、常に地域の皆様とともに、基本的人権の思想を何よりも尊重し、真の福祉を目指して迷うことなく進んでまいります。

東京都同胞援護会は、これからもこの崇高な理念を基本にして、福祉社会の恵沢を、全ての人々とわかちあうために努めていきます。

## 基本理念

- 1 個人の尊厳をまもり、利用者の意向を十分に尊重いたします。
- 2 利用者の心身の健全と、一人ひとりに応じた自立を支援いたします。
- 3 地域の皆さんと一緒に福祉の街づくりに努めます。

## 基本方針

- 1 利用者の立場に立ってサービスを考えます。
- 2 利用者のため質の高いサービスを提供します。
- 3 笑顔と挨拶と礼儀を大切にします。
- 4 透明で開かれた施設を目指します。
- 5 健全な施設経営を目指します。



## 目 次

I	平成 26 年度事業計画	1
II	事業経営	4
	1 保育支援系施設の経営	4
	2 高齢者支援系施設の経営	13
	3 障害者支援系施設の経営	33
	4 児童・女性支援系施設の経営	42
	5 医療事業施設の経営	50
	6 収益事業の経営	52
III	職員福利厚生制度並びに職員研修制度	53
IV	理事会及び評議員会	58
V	施設長会議及び各種委員会	59
VI	事務局主要業務	60



## I 平成 26 年度 事業計画

我が国の経済は回復基調となっておりますが、消費税増税など景気を押し下げる要因もあり、楽観できない状況が続くとみられます。

そうした中、都の税収は昨年に引き続き増加の見込で、26年度の福祉・保健分野の歳出予算案は1兆円を超え、過去最高となっております。

当法人としては今年度の事業実施にあたり、引き続き、利用者の安心・安全を確保し、利用者の立場に立った質の高いサービスを提供するとともに、安定した財政基盤の確立、サービスの担い手である人材の確保と育成、これらを重点目標にいたします。

まず、利用者の安全で快適な利用環境を維持するため、老朽化した施設・設備の改修や整備を実施いたします。今年度は、大山保育園の改築を竣工させ、立川福祉作業所の改築に本格的に取り組めます。また、防災・減災に関する備えや職員教育に引き続き取り組んで参ります。

次に、利用者満足度の高いサービスを提供するために、専門的技術ならびに接遇マナーの向上など、職員の資質向上のため、職場内外の研修を充実してまいります。

次に、安定した財政基盤の確立を図るため、引き続き、資金管理や人員管理及び物品調達などにおいて法人として一元的な管理・運営を行いコスト削減に向けて努力いたします。

また、人材確保については、今年度も新規学卒予定者への求人活動を積極的に展開するとともに、人材の育成に努めます。

さらに、今年度の新規事業として、法人内で9カ所目となる保育所の開設準備、法人として初めての取り組みとなるサービス付き高齢者向け住宅を含む高齢者複合施設の開設準備に着手いたします。

最後に昭島病院の運営についてですが、今年度も安定的な財政運営に努めるとともに、引き続き医療の質向上や、救急医療の積極的受け入れ、地域医療連携の拡充を図りつつ地域の中核病院として運営してまいります。

本年度も役職員一体となり利用者の皆様や地域の方々から喜ばれる法人運営に向け努力してまいります。

平成26年度運営施設(事業)一覧表

グループ名	種別	施設名	定員 (世帯)	職員数				
				正規職員	契約	非常勤	合計	
保育支援施設	保育所	むさしの保育園	169	38	5	19	62	
		本園	140					
		方南分園	29					
		昭和郷保育園	100	22	5	20	47	
		大山保育園	122	26	4	11	41	
		昭和郷第二保育園	190	32	2	25	59	
		みなと保育園	70	18	1	6	25	
		同援みどり保育園	125	27	1	22	50	
		つつじが丘保育園	110	26	1	21	48	
	同援さくら保育園	108	24	0	22	46		
保育施設計			994	213	19	146	378	
高齢者支援施設	養護老人ホーム	万世敬老園	200	20	7	26	53	
	軽費老人ホーム	サンホーム	50	8	7	6	21	
		ライトホーム	50	1	2	0	3	
	救護施設	昭島荘	100	36	2	10	48	
	小計			400	65	18	42	125
	特別養護老人ホーム	フジホーム	100	29	19	15	63	
		ニューフジホーム	100	38	8	25	71	
		原町ホーム	50	20	6	15	41	
		ゆたか苑	50	24	4	15	43	
		ひかり苑	50	22	13	7	42	
	小計(介護施設)			350	133	50	77	260
	短期入所生活介護事業 ※専用数(空所利用数)	フジホーム	(6)	4	—	—	—	—
		ニューフジホーム	(6)	4	—	—	—	—
		原町ホーム	(4)	2	—	—	—	—
		ゆたか苑	(4)	4	—	—	—	—
		ひかり苑	(5)	4	—	—	—	—
	認知症対応型老人共同 生活援助事業(グループホーム)	かえで		9	3	4	3	10
		原町グループホーム		18	5	4	13	22
	老人デイ サービスセンター	フジ・デイサービスセンター		25	3	1	10	14
		フジ・デイホーム		10	1	1	5	7
原町デイサービスセンター			12	1	1	10	12	
東大和市ふれあい デイセンターひかり苑			12	1	2	7	10	
地域包括支援センター	新宿区榎町高齢者総合相談センター		—	8	0	1	9	
	昭島市中部地域包括支援センターあいぼっく		—	3	0	3	6	
居宅介護支援事業所	フジホーム		—	1	0	2	3	
	原町ホーム		—	2	0	0	2	
	ゆたか苑		—	1	1	0	2	
	ひかり苑		—	1	0	0	1	
小規模多機能型 居宅介護事業	原町小規模多機能居宅介護センター		25	4	2	7	13	
小計(介護在宅)			129	34	16	61	111	
公益事業	フジホーム診療所		—	0	0	0	0	
	介護職員初任者研修事業		—	0	0	0	0	
高齢者施設計			879	232	84	180	496	

グループ名	種別	施設名		定員 (世帯)	職員数				
					正規職員	契約	非常勤	合計	
障害者支援施設	障害者支援施設(入所)	さやま園	施設入所支援	96	100	56	13	20	89
	障害福祉サービス(通所)	さやま園	生活介護	(96)					
			短期入所	4					
		小茂根福祉園	生活介護	40	70	31	3	2	36
			就労継続支援B	30					
		立川福祉作業所	生活介護	30	75	12	3	19	34
			就労継続支援B	35					
			就労移行支援	10					
		東村山生活実習所	生活介護	30	40	12	7	9	28
			就労継続支援B	10					
			短期入所		2				
	心身障害者福祉ホーム	さくらんぼ			-	12	0	7	19
	身体障害者福祉センター	さいわい福祉センター			-	20	0	10	30
	共同生活援助(知的障害者グループホーム)	アミニティ富士見			6	-	(1)	-	-
		グリーンハイツ			6	-	(1)	-	-
		フレンズ・モエ			4	-	(1)	-	-
		バル			6	-	(1)	-	-
		それいゆ小川			7	-	(2)	-	-
		ファーム竹丘1			6	-	(2)	-	-
		ファーム竹丘2			7	-	(1)	-	-
レヂオンス巣鴨				4	-	(1)	-	-	
はなみずき				4	-	(1)	-	-	
ユーカリ				4	-	(1)	-	-	
夢オハナ				6	-	(1)	-	-	
結オハナ			6	-	(1)	-	-		
障害者施設計				353	143	26	67	236	
児童・女性支援施設	母子生活支援施設	サンライズ武蔵野		20	7	4	2	13	
		緊急一時保護		1					
		サンライズ青山		20					
		緊急一時保護		1					
		サンライズ万世		20					
	緊急一時保護		2						
	児童養護施設	双葉園			38	21	5	5	31
			地域小規模「高嶋の家」		6	4	0	0	4
			地域小規模「くすのき」		6	4	0	0	4
			昭島市子どもトワイライトステイ事業		2	0	0	1	1
婦人保護施設	いこいの家			40	8	5	4	17	
児童厚生施設	昭島市児童センターぱれっと			-	3	0	7	10	
放課後児童健全育成事業	つつじが丘北学童クラブ			50	0	0	5	5	
児童・女性施設計				206	61	22	33	116	
施設合計				2,432	649	151	426	1,226	
医療	病院	昭島病院		199	200	0	155	355	
	訪問看護	昭島病院訪問看護ステーション		-	4	0	3	7	
収益	印刷	事業局		-	12	3	0	15	
	不動産賃貸			-	-	-	-	-	
	駐車場	病院駐車場		-	-	-	-	-	
合計				2,631	865	154	584	1,603	

備考： 1 非常勤は正規職員の所定労働時間より短い労働時間で雇い入れられた時間給職員。

2 障害者共同生活援助の職員数は委託事業のため職員数には含まない。( )内の職員数は、委託職員数。  
なお、計画作成担当者はバックアップ施設の職員が兼務する。

## Ⅱ 事業経営

### 1 保育支援系施設の経営

日々保護者の委託を受けて、保育に欠ける乳児または幼児を保育します。

#### 1 グループ方針

未来に安心とやすらぎのある福祉社会を、すべての人々と共につくるという課題に向き合っていきます。  
人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創りだしていきます。

#### 2 グループ目標

- 1 子どもの人権や主体性を尊重した質の高い保育を展開し、子どもの生きる力を育てます。
- 2 地域社会の子育て支援の拠点として、さまざまな機関、組織による連携・協働に於いて保育所の役割を果たします。
- 3 積み上げた保育のノウハウを活かし、保護者の育児力向上に向けて子育てに関する情報の提供に努めるとともに、保護者の就労を積極的に支援し、多様なニーズに応える取り組みを展開します。
- 4 職員育成計画に基づき職員の質の向上、多様なサービスを提供できる人材の育成・研修の充実を図ります。
- 5 保育園の安全対策の徹底を図り、利用者の安心を確保します。
- 6 国が進める「子ども子育て支援新制度」の動向に目を向け、状況の変化に合わせて適切な対応ができるようにします。
- 7 新保育施設開設に向け、これまで培った保育理念、実践方法をもって質の高い保育を確保できるようグループとして準備段階から取り組みます。

# 平成26年度 事業計画(保育所)

施設名 むさしの保育園

定員 169名

## 【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

## 【重点運営目標】

- 1 待機児解消のために、暫定定員を確保し対応すると共に、一時保育・子育て支援2時間延長保育等を充実させ、保育サービスを提供します。
- 2 地域で支える子育て支援の拠点として、子育てサークル支援、地域関係機関との連携・協働を図りながら、保育園の役割を果たします。
- 3 育児困難家庭・要配慮児への対応等専門性を発揮し、保護者の育児力向上に向け支援します。また利用者にとっての安心・安全を確保するため、環境整備に努めます。
- 4 職員育成計画に基づく人材育成を通して、職員の資質・専門性を磨き向上を図ります。
- 5 「子ども子育て支援新制度」の動向に着目しながら、情報収集に努め、保育に求められる課題を整理しながら運営に努めます。

## 【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
104.0%	107.8%	100.0%	106.5%

## 【重点支援目標】

- 1 子どもの個性や発達を大事にしなが、子どもが安心感と信頼感をもって、自発的・意欲的に活動が展開できるよう、生きる力を育てる援助をします。
- 2 遊びの中での育ち合いを大切に見守りながら、子ども相互の関係づくりや社会性を育む保育に努め、豊かな心と社会性、道徳性のある子どもを育てます。
- 3 保育環境の充実を図り、子ども達が日々感動したり、驚きや発見に出会えるよう、保育内容の充実を図ります。
- 4 子ども達の気持ちに寄り添い、情緒の安定に努めた保育を行っていきます。散歩や戸外活動を多く取り入れ、健康な体、体力づくりに努めます。
- 5 地域親子の保育参加や、地域のニーズに合わせた一時保育・育児支援を通し、地域の子育て支援の拠点となるよう努めていきます。

## 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
園庭整備(池・砂場)	1,328	分園内装工事 歯ブラシ殺菌保管庫	698 610	保育たため	525		
購入等合計	1,328	購入等合計	1,308	購入等合計	525	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成26年度 事業計画(保育所)

施設名 昭和郷保育園

定員 100 名

【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

【重点運営目標】

- 1 子どもの人権や主体性を尊重し、専門的知識を活かした質の高い保育を展開します。
- 2 安全、安心な環境を整備し、緊急時に備えた対応が出来るよう安全対策の徹底に努めます。
- 3 国が進める「子ども・子育て支援新制度」の動向に目を向け、状況の変化に合わせて適切な対応ができるようにします。
- 4 職員育成計画に基づき、多様なサービスを提供できる人材の育成・研修の充実を図ります。
- 5 日々安全な環境を整えるとともに、緊急時にそなえた対応が出来るよう、安全対策の徹底を図ります。

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
120.0%	117.2%	115.1%	116.0%

【重点支援目標】

- 1 生活や遊びの中での様々な体験を通して、豊かな感性を育み子どもの生きる力を育てます。
- 2 家庭的な雰囲気の中で一人ひとりの成長発達を捉えながら、健康で情緒が安定した生活ができるように援助していきます。
- 3 縦割り保育で個々の意思を尊重し、満足出来る経験を重ねて自信を持ち、他児と関わる中でやさしさや思いやりの気持ちが育つよう援助します。
- 4 全身を使って遊ぶことを経験し、健康な身体づくり、運動能力の向上を目指します。
- 5 地域社会の子育て支援の拠点として、子育ての情報を発信し多様なニーズに応じられるよう努めていきます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
		沐浴槽	600	乳児クラス靴箱	780	食器洗浄機	1,350
購入等合計	0	購入等合計	600	購入等合計	780	購入等合計	1,350

リース等(物件・年額)	金額
観察用水槽	355
リース等合計	355

# 平成26年度 事業計画(保育所)

施設名 大山保育園

定員 122 名

## 【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

## 【重点運営目標】

- 1 子ども一人ひとりの人権や主体性を大切に、様々な経験をとおして子どもの生きる力を育てます。
- 2 園舎建て替えに伴い仮園舎での保育には園児の安全確保につとめ安心して過ごせるようにいたします。
- 3 職員育成計画によるチューター制度の充実・研修による専門性スキルアップ等人材育成に努めます。
- 4 苦情解決・第三者評価の声を反映させサービスの向上に努めます。また園舎建て替えにともない安全対策の徹底を図り安心を確保します。
- 5 国が定める「子ども・子育て新システム」の制度改革に注目し変化に応じた対応ができるように情報収集し職員で共有します。

## 【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
101.3%	102.2%	101.6%	102.4%

## 【重点支援目標】

- 1 「たくましく生きる力を育てる」を目標に子どもが安全に過ごせる保育環境を整え一人ひとりの人権に配慮し成長発達に合わせた援助をします。
- 2 ともだちや職員・地域の人とのかかわりの中で「こころの育ち・豊かな心」が育つよう努めます。
- 3 子どもが自主性を持ち主体的に行動できるよう保育の充実に努めます。
- 4 研修計画に基づき職員の育成・質の向上を図り、子ども・保護者への支援に努めます。
- 5 環境の変化による家庭・地域における養育力の低下を保育所を拠点として、子育て支援に努めます。

## 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
土地賃借料	1,149	パソコン 土地賃借料	600 1,149	土地賃借料	1,149	運搬料 はぐくむ設置設定 粗大ごみ処理代 本体工事費 土地賃借料	1,000 800 2,000 427,488 1,149
購入等合計	1,149	購入等合計	1,749	購入等合計	1,149	購入等合計	432,437

リース等(物件・年額)	金額
仮設園 印刷機	4,630 156
リース等合計	4,786

# 平成26年度 事業計画(保育所)

施設名 昭和郷第二保育園

定員 190 名

## 【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

## 【重点運営目標】

- 1 利用者の権利を尊重しながら、本園に蓄積された専門的知識技能を活かし、地域関係機関とも連携して、園児の保育と保護者、地域の育児支援を行います。
- 2 必要に応じ保育定員の弾力化、一時保育の受け入れを行い待機児童解消に努めます。
- 3 定員増2年目、子ども達が共存できる場として、非常時を含めた安全対策と衛生対策を強化し園児、保護者が安心して利用できるよう努めます。
- 4 多様なサービスと質の高い保育を提供出来るよう、職員育成計画に基づく研修等の充実により、職員の質の向上を図ります。
- 5 国が進める制度改革、社会の要請やニーズに対応するために、保育内容の見直しを行い、子育て環境の整備に努めます。

## 【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
108.9%	106.4%	101.3%	102.0%

## 【重点支援目標】

- 1 子どもの人権や主体性を尊重した上質な経験や体験、文化の伝承から、生きる力の基礎を育て、豊かな心を持った健康で逞しい子どもの育成を目指します。
- 2 異年齢児、同年齢児で遊ぶ中での育ち合いを大切に見守りながら、子どもの相互の関係づくりや社会性を育む保育に努めます。
- 3 保育士等の適切な言葉かけや対応により子どもの自己内対話能力を育て、第二の自我形成から自分で判断できる子どもを育てます。
- 4 安全で衛生的な環境を用意し、保育園に蓄積された保育・保健・栄養等のノウハウを活かし、子どもたちが安心して過ごせるようにします。
- 5 園庭開放やちびっこ広場を通して地域の育児ニーズを把握し、育児支援を行うとともに、地域の育児支援拠点となるよう努めます。

## 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
		可動式テント取付	2,200	園庭固定遊具設置(乳児)	2,000	園舎内壁塗装	800
購入等合計	0	購入等合計	2,200	購入等合計	2,000	購入等合計	800

リース等(物件・年額)	金額
水槽	360
リース等合計	360

# 平成26年度 事業計画(保育所)

施設名 みなと保育園

定員 70名

## 【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

## 【重点運営目標】

- 1 保育園の役割や機能を十分発揮し、子育ての拠点として地域に根ざした保育園として定着するように努めます。
- 2 知識・技能の専門性を高めるために内外の研修に積極的に参加すると共に、業務の適切な実践を図り、より良いサービスの提供ができるように努めます。
- 3 安全対策の徹底を図ると共に、第三者評価・苦情相談等の声を十分に反映した事業や保育ができるように努めます。
- 4 「子ども・子育て支援新制度」について、説明会や情報を正確に把握し、適切な対応ができるようにします。
- 5 職員一人ひとりの特性を活かした人材育成に取り組み、職員の定着を図ります。

## 【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
102.9%	103.0%	102.9%	100.0%

## 【重点支援目標】

- 1 子どもの「未来」を見据え、継続した育ちができるような保育に取り組み、「生きる力」を育てます。
- 2 創造的で自主的な活動が展開できる環境づくりをします。
- 3 家庭や地域との連携を図り、養護と教育が一体となった保育を展開し、より豊かな人間性を持った「こころ」を育てます。
- 4 避難訓練計画、災害時の役割分担の確認、マニュアルの見直し等に取り組み、周知徹底し、緊急時に子どもの安全を守ります。
- 5 職員の資質向上を図り、多様なサービスができるように努め、より保育の質を高めます。

## 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
		事務所棚	2,205	給水管工事	8,000	非常火災通報装	500
		階段補修	1,730				
購入等合計	0	購入等合計	3,935	購入等合計	8,000	購入等合計	500

リース等(物件・年額)	金額
印刷機	203
リース等合計	203

平成26年度 事業計画(保育所)

施設名 同援みどり保育園

定員 125名

【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

【重点運営目標】

- 1 子どもの人権を尊重し、一人ひとりの成長発達に対応した適切な養護と教育を行います。
- 2 子ども達が安心して園生活ができる安全で清潔な環境作りに努めます。
- 3 保護者や地域の子育て世代の方が必要としているニーズや意向を的確に捉え、就労支援や子育て支援を行います。
- 4 職員一人ひとりの能力向上の為に、園内外の研修に参加し「保育の質の向上」に努めます。
- 5 国が進める「子ども子育て支援新制度」の動向に目を向け、状況の変化に合わせて適切な対応ができるようにします。

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
103.2%	104.0%	104.0%	104.0%

【重点支援目標】

- 1 子どもたち一人ひとりの成長発達に合わせて、「生きる力・こころの育ち」を育む保育を実践します。
- 2 集団だからこそできる経験や多くの人々との交流の中で、子どもの主体的な活動や相互間の関わりを大切に自我や社会性を育みます。
- 3 子ども達が生活する環境を整え、安心して過ごせる生活の場を提供します。
- 4 保護者と連携をとり相互理解に努めながら、子育ての喜びを感じられるように育児支援に努めます。
- 5 地域社会の子育て拠点として、保育園の持つ機能を十分に発揮したサービスの充実に努めます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
高圧受変電設備更新工事	5,500	LED照明交換工事	1,000	1.2歳児トイレ改修工事	6,400		
コピー機購入	700						
購入等	6,200	購入等	1,000	購入等	6,400	購入等	0

リース等(物件・年額)	金額
印刷機	118
コピー機	18
リース等合計	136

平成26年度 事業計画(保育所)

施設名 つつじが丘保育園

定員 110名

【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

【重点運営目標】

- 1 利用者の権利を尊重しながら、本園に蓄積された専門的知識技能を生かし、保育所の役割を果たします。
- 2 保育園を核として様々な機関や組織と連携し、地域の子育て支援、就労支援の充実に努めます。
- 3 待機児童解消に向け、年度当初より積極的な入所定員の弾力化を行います。
- 4 職員育成計画に基づき職員の質の向上、多様なサービスを提供出来る人材の育成・研修の充実に努めると共に、保育園の安全対策を徹底し、安心、安全を確保します。
- 5 国が進める「子ども子育て支援新制度」の動向に目を向け、状況の変化に合わせて適切な対応ができるようにします。

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
116.5%	119.1%	119.7%	119.9%

【重点支援目標】

- 1 子ども1人ひとりの発達段階や精神面・家庭環境を把握して1人ひとりに合わせた保育を行い、生活リズムを整えると共に楽しく身体を動かし、心身の発達を目指します。
- 2 様々な実体験(命の大切さ、食育等)を通して、こどもの生きる力、感謝の気持ちを育てます。
- 3 生活や遊びの中で表現活動を楽しみながら、豊かな感性を育みます。
- 4 縦割り保育の中で、子ども達が共に生活し、互いに関わりながら、優しさや思いやりの気持ちが育つように援助します。
- 5 安心、安全な園生活が出来るよう環境整備の充実に努めます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
0,1歳児外用温工事	1,500	幼児トイレ沐浴槽改修	2,300	保育室床張替え 保育室ドア修理	5,000 2,000	乳児ロッカー 乳児水道改修	500 3,500
乳児押入れ改修	1,000			舞台一式	1,000		
購入等合計	2,500	購入等合計	4,600	購入等合計	8,000	購入等合計	4,000

リース等(物件・年額)	金額
観察用水槽	370
リース等合計	370

平成26年度 事業計画(保育所)

施設名 同援さくら保育園

定員 108 名

【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

【重点運営目標】

- 1 社会環境や家庭環境を十分考慮し、子ども一人ひとりの成長発達に合わせた、集団生活ならではの体験を多くする中で子どもの生きる力を育てます。
- 2 利用者アンケートの意見を反映し、安心して利用していただけるよう保護者の就労支援、地域の子育て支援の充実に努めます。
- 3 保護者や地域が保育園に求めているニーズに対し、今まで積み重ねてきた専門的知識・技能を十分に発揮し、育児力向上に向けた情報提供に努めます。
- 4 職員一人ひとりのスキルアップのための研修計画や園内研修の充実に努め、多様なサービス、質の高い保育の提供ができる人材育成を目指します。
- 5 国が進める「子ども子育て支援新制度」の動向に目を向け、区との連携を十分に取しながら状況の変化に合わせて適切な対応ができるようにします。

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
109.1%	110.0%	112.0%	112.0%

【重点支援目標】

- 1 保護者の一日保育士体験を通し、子どもや園の理解に繋げ保護者と共に子どもの成長発達への援助を進めていきます。
- 2 子どもとかかわる様々な人との関係を大切に、こころの豊かさを育てます。
- 3 集団だからこそできる活動を通し、子ども一人ひとりの豊かな経験や自信につなげます。
- 4 職員一人ひとりの保育のスキルアップを図り、子どもの成長発達に合わせた適切な援助や愛情ある保育を実践し、保育内容の充実に努めます。
- 5 安心・安全に配慮し、子ども達が意欲的に楽しく園生活を過ごせるよう環境を整えます。また、安心な食事の提供に努めます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
乳児保育室扇風機設置	642	床補修 (乳児保育室・ランチルーム)	1,400	給湯器	510		
購入等合計	642	購入等合計	1,400	購入等合計	510	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

## 2 高齢者支援系施設の経営

養護老人ホーム、軽費老人ホーム、救護施設、特別養護老人ホーム、老人デイサービスセンター、認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護施設、並びに地域包括支援センター等を経営します。

### 1 グループ方針

地域に根差した拠点施設として地域の方々や利用者、家族に安心と安全を提供できる体制を創ります。また、様々なニーズに対応できる利用者本位のサービスを上げていけるように専門性を育て高品質サービスの構築に努めます。

### 2 グループ目標

1 残存能力を活かした自立を支援します。

2 利用者の人権に配慮し、自己決定に基づく介護を行います。

3 地域の拠点施設として、福祉の心を広げられるよう開かれた施設を展開します。

4 心に寄り添うことを目指し、思いやりと安心感の広がる介護を目指します。

5 個別対応に配慮し、顧客満足第一の介護を目指します。

6 業務改善に多角的に取り組み、安心安全の経営を目指します。

### 1 養護老人ホーム

65歳以上であって、心身上もしくは精神上または環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な方を養護します。

### 2 軽費老人ホーム

60歳以上で生活費に充てることのできる収入が定められた基準以下で、身寄りのない、あるいは家庭の事情によって家族との同居が困難な方を利用契約により無料又は低額な料金を、日常生活上必要な便宜を供与します。なお、ライトホームは、自炊のできる程度の健康状態にある方が利用されます。

### 3 救護施設

身体や精神に障害があり、経済的理由も含めて日常生活をおくるのが困難な人たちが、健康に安心して生活できるよう、生活扶助を行います。

### 4 特別養護老人ホーム

65歳以上であって、常時介護を必要とされ、居宅においてこれを受けることが困難であり、介護保険法の規定による介護福祉施設サービスに係る施設介護サービス費の支給に係る方等を養護します。

### 5 老人デイサービスセンター

65歳以上であって、日常生活を営むのに支障がある方に、通所により入浴・食事の提供・機能訓練等各種のサービスを提供し、生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上並びにご家族の身体的・精神的な負担の軽減を図ります。

### 6 地域包括支援センター

高齢者の方が住みなれた地域で安心して暮らせるように、介護、福祉、健康、医療など様々な面から総合的な支援を行います。

### 7 認知症対応型共同生活介護

65歳以上で、認知症であるために日常生活を営むのに支障がある方に対して、共同生活する住居で入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の援助を行います。

### 8 小規模多機能型居宅介護事業

小規模多機能型居宅介護事業は、平成18年4月から始まった地域密着型サービスのひとつで、事業所に登録している利用者に対して、通い・訪問・泊まりのサービスを柔軟に一体的に提供し、介護の効果の高いサービスを提供します。

### 9 居宅介護支援事業所

居宅において介護保険で受けられる指定居宅サービスや特例居宅介護サービスなどの紹介、いろいろなサービスの調整、居宅支援サービス費にかかる費用の計算や請求などを要介護者の代わりに行う事業所です。介護支援専門員(ケアマネージャー)が、介護支援計画(ケアプラン)を作成したり、その他の介護に関する専門的な相談に応じます。

### 10 介護職員初任者研修事業

#### 介護職員初任者研修事業(通信)

「介護職員初任者研修」は、基礎的な知識・技術の修得を目的としたものです。介護の現場で働き始めて間もない方、またこれから介護の分野に携わろうとする方に向けて、介護の魅力を伝えつつ、雇用の拡大並びに高い介護人材の確保、介護福祉士を目指す職員の育成を目的としています。

開催期間：平成26年10月～12月 (定員)12名

研修内容：自宅学習 40時間、面接授業 78時間[約15日間]、

施設実習：12時間[介護実習8時間、同行訪問4時間]

主な会場：原町高齢者複合施設 地域交流室(東京都新宿区原町3-84)

平成26年度 事業計画(養護老人ホーム・軽費老人ホーム)

施設名

定員 名

【地域における施設ミッション】

養護を必要とする高齢者を護り、より良い生活に向かって、自立を支援します

【重点運営目標】

1 新しい養護の研究活動をもとに、人材育成を図ります。

2 生活困窮者の積極的受入れで稼働を充実します。

3 施設の老朽化に適時対応し、適切な環境づくりをします。

4 地域活動を展開し施設の社会化を図ります。

5 改築等の構想を視野に、財源の適正化を図ります。

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
100.1%	100.2%	101.0%	100.0%

【重点支援目標】

1 利用者主体の自由を尊重した、自主、自立を支援します。

2 新しい養護での利用者本位のケースワークを展開します。

3 利用者の安全、安心、快適な環境づくりを引き続き行います。

4 地域の一員として、利用者の活躍や役割の再構築をします。

5 要介護の状態になっても、当園での生活を出来る限り続けられるよう支援します。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
		エアコン取替え工事	1,000			エアコン取替え工事	1,000
購入等合計	0	購入等合計	1,000	購入等合計	0	購入等合計	1,000

リース等(物件・年額)	金額
寝具リース	3,600
居室防災カーテン	972
リース等合計	4,572

平成26年度 事業計画(養護老人ホーム・軽費老人ホーム)

施設名

定員 名

【地域における施設ミッション】

利用者本位に立った自立支援を実施出来るよう地域に開かれた事業展開を目指します。

【重点運営目標】

- 1 法令を遵守し倫理綱領を理解し、利用者本位の自立支援計画となるよう各部署連携の上努力します。
- 2 地域ニーズに合わせた施設資源の提供を行うと共に、利用者の持てる力を発揮出来るよう地域への働きかけを強化します。
- 3 サンホームだより等により、施設情報、入居状況を発信し地域に開かれた施設をめざします。
- 4 住環境を含めたリスクマネジメント対応できる組織の充実に努めます。
- 5 利用者満足を目指しながら、安定経営へ繋げるよう無駄の削減に取り組みます。

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

【重点支援目標】

- 1 利用者本位の生活が営めるよう、尊厳を重んじその能力に応じた支援に努めます。
- 2 地域との交流機会を設け、また地域の一員として社会参加へ繋がるように社会資源を活用し生活の幅が広がるよう支援に努めます。
- 3 個々人にあった心身の健康への支援に努め、残存能力を出来るだけ落とさない様に介護予防に視点をおいた健康支援に取り組んでまいります。
- 4 ご家族との連絡を密に情報共有をし、体調不良時や緊急時の対応等、利用者にとって安心出来る生活の維持に努めます。
- 5 安心で安全な生活が提供できるよう、住環境整備に努めます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
居室廊下側補修	1,200	エレベータ補修	1,000	冷温水機補修	1,000	館内LED交換工事	1,500
購入等合計	1,200	購入等合計	1,000	購入等合計	1,000	購入等合計	1,500

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成26年度 事業計画(養護老人ホーム・軽費老人ホーム)

施設名

定員 名

【地域における施設ミッション】

地域包括支援センター等関係機関と協働し、施設機能や介護予防活動等を地域に公開いたします。

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
78.3%	67.0%	68.3%	76.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

# 平成26年度 事業計画(救護施設)

施設名

定員 名

## 【地域における施設ミッション】

## 【重点運営目標】

1

2

3

4

## 【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## 【重点支援目標】

1

2

3

## 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
食堂北側照明工事	1,450	食堂高天井照明交換	2,000	2階職員トイレ改修工	2,000		
クラブハウス照明器具	650	2階スロープ塗装工事	2,250	西側トイレ間仕切交換	1,925		
リフト付ハイエース	4,600	温冷配膳車2台	4,600				
低床3モーターベット	1,547	ゴミ捨て場改修工事	2,490				
耐火金庫	600						
購入等合計	8,847	購入等合計	11,340	購入等合計	3,925	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
寝具リース	2,700
リース等合計	2,700

平成26年度 事業計画(特別養護老人ホーム)

施設名

定員 名 短期入所専用 名  
空床利用 名

【地域における施設ミッション】

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
95.6%	94.0%	95.0%	96.5%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
3階浴槽交換	8,650	中庭外壁クラック工事	7,500	飛散防止ガラスフィルム貼付	1,600		
購入等合計	8,650	購入等合計	7,500	購入等合計	1,600	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
寝具	2,280
リース等合計	2,280

## 平成26年度 事業計画(特別養護老人ホーム)

施設名

定員 名 短期入所専用 名  
空床利用 名

### 【地域における施設ミッション】

地域の住民が、老後も安心・安全に暮らし続けられるよう、専門的ケアを積極的に地域還元するとともに、地域のセーフティーネットとしての拠点施設を目指す。

### 【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

### 【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
95.7%	96.0%	95.5%	96.5%

### 【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

### 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
2階西フロア 空調設置	800	居室空調入替 トイレ改修(来客)	600 3,200			温冷配膳車	1,500
跳ね上げ式車椅 ガラス	1,450 1,000						
職員ユニホーム	500						
購入等合計	3,750	購入等合計	3,800	購入等合計	0	購入等合計	1,500

リース等(物件・年額)	金額
寝具リース	2,580
カーテンリース	570
リース等合計	3,150

平成26年度 事業計画(特別養護老人ホーム)

施設名

定員 名 短期入所専用 名  
空床利用 名

【地域における施設ミッション】

各種事業を備えた地域の拠点として、関連諸機関と連携し住民が安心して暮らせる事業所を目指します。

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
98.7%	98.1%	99.0%	99.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
介護用ベット	1,050	改修工事計画	990				
購入等合計	1,050	購入等合計	990	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成26年度 事業計画(特別養護老人ホーム)

施設名

定員 名 短期入所専用 名  
空床利用 名

【地域における施設ミッション】

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
98.4%	98.9%	97.2%	98.8%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
玄関外構改修	1,000	電動ベッド更新	2,160	屋上消火水槽改修	500		
ボランティア室流し台改修	500						
車両購入	2,000						
購入等合計	3,500	購入等合計	2,160	購入等合計	500	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
寝具リース一式	1,060
リース等合計	1,060

平成26年度 事業計画(特別養護老人ホーム)

施設名

定員 名 短期入所専用 名  
空床利用 名

【地域における施設ミッション】

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
94.8%	98.7%	98.5%	99.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
冷暖房設備改修工事	35,000	窓ガラス飛散防止フィルム	2,000				
購入等合計	35,000	購入等合計	2,000	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
寝具リース	1,400
防災カーテンリース	500
リース等合計	1,900

平成26年度 事業計画(高齢者デイサービスセンター)

施設名

定員 名(1日あたりの定員)

【地域における施設ミッション】

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
76.1%	70.7%	71.5%	75.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成26年度 事業計画(高齢者デイサービスセンター)

施設名

定員 名(1日あたりの定員)

【地域における施設ミッション】

指定地域密着型通所施設として地域の方々のニーズに沿ったサービスを提供します。

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
83.4%	79.3%	74.8%	80.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成26年度 事業計画(高齢者デイサービスセンター)

施設名 原町デイサービスセンター

定員 12名(1日あたりの定員)

【地域における施設ミッション】

地域密着型サービスとして地域とつながり、認知症高齢者の在宅生活を支援する。地域へ認知症の理解を図り、安全安心な在宅支援の拠点となります。

【重点運営目標】

- 1 地域で暮らす認知症高齢者世帯のニーズを把握し、地域とつながることで、安定した稼働を図っていきます。
- 2 利用者の権利を守り、法令を遵守し、常に利用者主体のケアを行う。研修等により職員教育を進め、スタッフを育成していきます。
- 3 利用者本人、家族、他サービス事業者、担当介護支援相談員と連携を取り、本人の生活に対しアセスメントを的確に行い、在宅生活を支える視点でケアを行います。
- 4 ヒヤリハットを検討し、各スタッフと協働して適切なリスクマネジメントを行い、利用者の生活の安全を図ります。
- 5 原町ホーム、居宅介護支援事業所、榎町高齢者総合相談センターや施設内の小規模多機能、グループホームとも連携して地域の認知症ケアをつなぐ社会資源となります。

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
/	/	56.3%	83.5%

【重点支援目標】

- 1 利用者送迎においては地域特有の環境を考慮し、安全安心な移乗、移動を行います。
- 2 ケアプランに基づき、アセスメントを行い根拠のある認知症ケアを行います。
- 3 利用者個々の心身の状況及び在宅での生活状況の把握に努め、認知症利用者の自律した在宅生活を支援します。
- 4 利用者個々の健康維持のため、家族、医療関係者とも連携を図ります。
- 5 利用者の認知症に伴う行動症状・心理症状の軽減を図れるようケアにおいて良い関係性を築き、自律した在宅生活を支援していきます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成26年度 事業計画(高齢者デイサービスセンター)

施設名 東大和市ふれあいデイセンターひかり苑

定員 12名(1日あたりの定員)

【地域における施設ミッション】

地域の方々や利用者、家族に信頼される施設として、社会的役割を果たします。

【重点運営目標】

- 1 コンプライアンスを中心とした、利用者支援・運営を行います。
- 2 常に心身ともに健康で、安心して働ける職場環境を作ります。
- 3 地域包括システムを推進するため、地域の関係機関と連携を強化します。
- 4 環境整備を行い、利用者が快適で安心して過ごせる環境を整えます。
- 5 年間目標稼働率を達成し、安心安全で安定経営を目指します。

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
68.4%	62.7%	75.0%	85.0%

【重点支援目標】

- 1 利用者の人権を尊重し、礼儀正しく接します。
- 2 「親切」「丁寧」「誠実」をモットーに「個別ケア」に努めます。
- 3 家族、関係機関と連携して、認知症の周辺症状の緩和に努めます。
- 4 常に専門性を追求し、「個別ケア」の推進に努めます。
- 5 地域住民(社会資源)を活用し、在宅生活を支援します。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
				送迎車両	3,000		
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	3,000	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成26年度 事業計画(地域包括支援センター)

施設名 榎町高齢者総合相談センター

【地域における施設ミッション】

高齢者が住み慣れた地域で生活できるよう、「高齢者のなんでも相談所」としての役割を果たします。

【重点運営目標】

- 1 地域包括ケアの体制を担う、地域の中核的な相談機関としての機能の強化を図ります。
- 2 「高齢者見守り支え合い連絡会」を開催し、高齢者の見守り体制を推進します。
- 3 来年度の制度改正に向けて、要支援1. 2の方には地域支援事業への移行が検討されている。過渡期となるため、柔軟な姿勢で対応します。
- 4 出張相談・認知症サポーター講座だけでなく、認知症サポーターステップアップ講座等さらに一歩進んだ普及啓発活動を行います。
- 5 介護支援専門員の相談内容の分析や、担当エリア内をさらに小地域化し、地域のニーズの分析を行い、今後さらなる相談対応に活かします。

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
/	/	/	/

【重点支援目標】

- 1 高齢者が自分らしく生活を送り、その生活を継続するための支援を行います。
- 2 保健・医療・福祉と地域の連携による包括的なサービスを行います。
- 3 「弁護士相談」を今年度から月1回導入することになった。「権利擁護」の視点に基づいた支援を引き続き行います。
- 4 包括的・継続的なケアマネジメントの支援を行います。
- 5 8名の相談員で3職種を持ち、(社会福祉士・主任ケアマネージャー・保健師等)チームアプローチを展開します。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成26年度 事業計画(地域包括支援センター)

施設名 昭島市中部地域包括支援センターあいぼっく

【地域における施設ミッション】

高齢者が住みなれた地域で生活できるように、「自助・互助・共助・公助」の視点を大切に地域包括ケア実現に向けて事業を展開していく

【重点運営目標】

- 1 地域包括ケア体制を担う地域の中心的な相談機関としての機能の強化を図ります。
- 2 昭島市の見守りネットワークの中心的機関としての役割を果たし、医療機関・インフォーマルケア等も含めた地域ネットワーク構築に取り組みます。
- 3 社会福祉士・主任ケアマネジャー・保健師の3職種で緊密な連携をはかりながら、昭島市の他地域包括支援センターとも連携し地域のニーズに対応します。
- 4 生活機能の低下を予防し、要介護の状態にならないよう自立支援の視点を大切にしながら、介護予防のケアマネジメントを行います。
- 5 市民に向けての情報提供に積極的につとめ、地域包括支援センターの役割が市民に周知され、活用されるよう取り組みます。
- 6 保健・医療・福祉・地域の連携を推進し、見守りネットワークの実現に取り組みます。

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
/	/	/	/

【重点支援目標】

- 1 高齢者が、地域で自分らしい生活を安心しておくれるための支援と情報を提供します。
- 2 「権利擁護」の視点に基づき、複合的な生活課題を抱える利用者や家族の支援にも他業種との連携を図りながら取り組みます。
- 3 包括的・継続的なケアマネジメントの支援を行う。地域のケアマネジャーとの連携を深めます。
- 4 社会福祉士、主任ケアマネジャー、保健師等の3職種によるチームアプローチを行います。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成26年度 事業計画(認知症対応型共同生活介護)

施設名

定員 名

【地域における施設ミッション】

認知症介護実践の専門機関として地域への啓発活動の充実

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
93.7%	96.1%	93.3%	95.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成26年度 事業計画(認知症対応型共同生活介護)

施設名 原町グループホーム

定員 18名

【地域における施設ミッション】

地域の方の「新宿区で暮らしてつづきたい」を地域とともに支えます。新宿区の社会資源として地域から信頼される事業運営を目指します。

【重点運営目標】

- 1 利用者の人格を尊重し、常に利用者の立場になったサービスの提供に努めます。
- 2 個別の介護計画を作成することにより、利用者が必要とする適切なサービスを提供します。
- 3 家族、地域住民同士が、ケアを「自分のこと」と捉え「自助・互助」の意識付けを地域密着事業として展開していきます。
- 4 誰もが人として尊重され、ともに支えあう地域社会を目指し、新宿区に暮らす利用者の「普通の暮らし」を実現させます。
- 5 地域の認知症高齢者が安心して利用できる、地域に開かれた「居心地のよいグループホーム」を創造していきます。

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
/	/	93.0%	96.5%

【重点支援目標】

- 1 利用者の普段の生活スタイルを大切に、私達の存在が利用者の普通の暮らしに溶け込むようなグループホーム作りを目指します。
- 2 利用者が可能な限り、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう支援を行います。
- 3 利用者の生活の支援を行い、心身機能の維持を図ります。
- 4 認知症によって自立した生活が困難になった利用者に対して、家庭的な環境のもとで、食事、入浴、排泄などの日常生活のケアを行います。
- 5 認知症に伴う行動症状・心理症状の緩和など、適切な介護技術をもってサービスを提供します。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成26年度 事業計画(小規模多機能型居宅介護事業)

施設名 原町小規模多機能型居宅介護センター

定員 25名

【地域における施設ミッション】

要支援、要介護状態になっても、住み慣れた地域で生活が継続できるよう支援します。地域の認知症高齢者の生活を支える社会資源としての役割を果たします。

【重点運営目標】

- 1 やさしさを起点とした介護を目指し、利用者の安全・やすらぎ・尊厳を保障します。
- 2 地域に根ざした事業所となり、共に支えあって生きる地域のまちづくりに寄与します。
- 3 小規模多機能型居宅介護事業の機能を活かしたケアマネジメントを充実させ、住み慣れた地域で暮らせるよう24時間365日安心のケアを提供します。
- 4 職員の資質向上を図り、研修体制を整備して認知症利用者の暮らしを支える在宅ケアのプロフェッショナルを育成するための教育研修を充実させます。
- 5 地域における他の在宅サービスとも共存しながら役割分担を明確にし、連携機能を強化していき適正で効果的な事業運営につなげていきます。

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
/	/	40.0%	80.0%

【重点支援目標】

- 1 パーソンセンタードケアに基づき、利用者の持てる力に着目し、在宅生活の中のその人らしさを支援していきます。
- 2 利用者の24時間365日の在宅生活を支えるためにニーズにあった通い、泊まり、訪問のサービスを組み合わせるライフサポートプランを構築します。
- 3 家族も支援を必要とする当事者と捉え、家族の在宅マネジメントを図り、利用者の在宅生活を支えるために家族の生活を支えることも考えていきます。
- 4 地域密着事業の所以として利用者、家族、地域住民同志が介護を自分のことと捉え、地域に「自助・互助」の意識付けを働きかけていきます。
- 5 地域包括ケアを実現していくため、地域の認知症の方の生活を支える大切な社会資源としての存在を認めていただく仕組みを構築していきます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

### 3 障害者支援系施設の経営

障害者支援施設、心身障害者福祉ホーム、身体障害者福祉センター等を経営します。

#### 1 グループ方針

各施設が相互に連携しグループとしての機能強化を図るとともに、障害者総合支援法に対応した安定した事業運営を目指します。  
国連障害者権利条約の批准及び関連法に基づき、日頃の支援の見直しと人権擁護の徹底を図ります。  
災害時の事業継続計画のメンテナンスを行い、実効性のある防災対策と危機管理体制を整備します。

#### 2 グループ目標

- 1 利用者ひとり一人のニーズに対して、利用者満足度の高い支援となるよう様々なサービスをマネジメントします。
- 2 計画的な人材育成を進めるため、研修や人事交流等を実施します。
- 3 国際障害者権利条約の批准に伴い、権利擁護に基づく支援を行います。特に意思決定支援や虐待防止の理念の浸透に努めます。
- 4 グループホームの安定した運営の在り方を検討し、地域での多様な暮らしを支援します。
- 5 現実に即した事業継続計画に取組み、事業所ごとに防災対策を実施します。
- 6 地域の関係機関との連携をより深め、相談支援の充実と障害福祉計画の推進に努めます。

#### 1 障害者支援系施設

障害者総合福祉法の多機能型施設として施設入所支援・生活介護(旧法:更生)・就労移行支援・就労継続支援B(旧法:授産)・短期入所事業を行います。

#### 2 心身障害者福祉ホーム

豊島区内の心身障害者で特定の要件を満たす方へ、日常生活における援助等を行い、心身障害者の自立生活を助長します。また、併せて緊急一時保護も行います。

#### 3 身体障害者福祉センター

東久留米市内の居宅で生活している15歳以上の心身障害者の方が、住みなれた地域社会の中で安心して生活が送れるように各種サービスを提供し、心身障害者の自立助長及び介護にあたる家族の福祉向上を図ります。

#### 4 共同生活援助(グループホーム)

障害のある方に生活の場を提供し、入浴・排泄または食事の介助、相談その他日常生活の援助を行い、自立した生活を営めるよう支援します。

## 平成26年度 事業計画(障害者支援施設)

施設名

定員 生活介護  名  
 短期入所専用  名  
 施設入所支援  名

### 【地域における施設ミッション】

権利擁護と地域移行を中心にした総合的な支援を行い、利用者の夢や希望を実現します。

### 【重点運営目標】

- 1 就労支援事業を廃止し、生活介護利用者の多様なニーズに対応する運営を重点的に行います。また、相談支援事業の開始、グループホームの新設に取り組みます。
- 2 消費税8%の影響を見ながら、収支バランスに配慮した予算の管理、執行を行います。
- 3 近隣施設や町内会との連携をさらに深めた防災計画を充実させ、現実に即したBCP等のシュミレーションを実施します。
- 4 権利擁護と合理的配慮、意思決定支援の理念の浸透を図ります。
- 5 人材育成として、特にリーダー層の底上げを図るとともに、多様なニーズに応えられる支援力の高い職員教育を実施します。

### 【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
95.5%	93.2%	93.5%	100.0%

### 【重点支援目標】

- 1 27年3月までに、計画相談を利用し、サービス等利用計画を作成します。
- 2 今年度も、虐待防止法について繰り返し学習し、利用者支援の理念を確認するとともに、具体的な防止策を講じます。
- 3 利用者の高齢化対策を再構築し、リハビリテーション、介護技術の向上、介護用品の精査に努めます。
- 4 生活介護サービスの、特に日中活動の種別や質を高める工夫をします。利用者が選ぶ日中活動として、バラエティに富んだメニューを用意します。
- 5 創立50周年にあたり、利用者とともに記念企画を立案し実施します。

### 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
電気デマンド設置	1,500	作業等改修(製菓)	1,500	食堂エアカーテン	800		
浴室改修工事	13,000	作業等壁改修	2,000	下駄箱改修	500		
ナースコール	4,100	1階東トイレ改修	1,000	50周年記念行事	1,500		
2階廊下冷房	600	1階西洗面所改	3,000				
購入等合計	19,200	購入等合計	7,500	購入等合計	2,800	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
寝具レンタル	2,299
車両リース(キャラバン)	779
リース等合計	3,078

平成26年度 事業計画(障害者福祉サービス事業)

施設名 小茂根福祉園

定員	生活介護	40	名(通所)
	就労継続支援B	30	名(通所)
	計	70	名

【地域における施設ミッション】

住み慣れた地域での「私らしい暮らし」を支援します。  
地域と協働し住みやすく優しい街づくりに貢献します。

【重点運営目標】

- 1 板橋区及び他の板橋区立福祉園と協働し、変化する障害者福祉施策に対応していきます。
- 2 障害者権利条約を基軸に据え、権利の主体である利用者の社会参加を支援します。
- 3 災害時の事業継続計画(BCP)及び板橋区福祉避難所運営マニュアルに基づき、実行性のある訓練を積み、有事に備えていきます。
- 4 生活介護と就労継続支援B型が有機的に連携し、一体となって多様化する利用者支援に努めます。
- 5 職員個々のキャリアに応じた研修計画を立て、計画的な人材育成に努めます。

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
86.4%	84.8%	84.9%	90.0%

【重点支援目標】

- 1 職員の人権意識を高め、虐待や差別を見逃さないよう、研修を重点的に行い実践に結び付けます。
- 2 利用者一人ひとりの意思決定を尊重し、選択できる様々な機会を提供します。
- 3 清掃作業の定着化及び自主生産作業の販路拡大により、利用者工賃の安定的な収入増につなげていきます。
- 4 リハビリテーションによる身体機能の維持を図るとともに、職員の腰痛対策を講じ、利用者の重度化に対応していきます。
- 5 災害時においても地域で暮らす利用者にとっての拠り所として機能するよう職員教育等を進めていきます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
		屋上防水工事	10,314	印刷機購入	500	温蔵庫設置に伴う電気工事	1,000
		第三者評価費用	1,230			温蔵庫設置工事	1,000
購入等合計	0	購入等合計	11,544	購入等合計	500	購入等合計	2,000

リース等(物件・年額)	金額
車両リース	518
リース等合計	518

平成26年度 事業計画(障害者福祉サービス事業)

施設名 立川福祉作業所

定員	就労移行	10	名(通所)
	生活介護	30	名(通所)
	就労継続支援B	35	名(通所)
	計	75	名

【地域における施設ミッション】

地域のコミュニティを重視し、ニーズに応えられる魅力ある施設を目指します。

【重点運営目標】

- 1 地域のニーズに対応しながら利用定員や利用日数を弾力運用し、経営の安定を目指します。
- 2 国際障害者権利条約の批准に伴い権利擁護に基づき、特に意思決定支援や虐待防止の理念の周知徹底に努めます。
- 3 地域の関係機関(立川観光協会・商工会議所・立川南口商店会)と協働して地域振興・まちづくりに取り組みます。
- 4 立川市自立支援協議会・施設交流連絡会・柴崎町防災訓練等、地域連携を深めます。
- 5 改築工事に向けての実行性のある計画の作成に取り組みます。

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
90.0%	86.7%	86.8%	95.0%

【重点支援目標】

- 1 利用者一人ひとりの尊厳をまもり個々の障害特徴・年齢・環境等を考慮しながら利用者の意向を十分に尊重いたします。
- 2 利用者の心身の健全と安心・安全・快適に過ごせるよう一人ひとり応じた自立を支援いたします。
- 3 仕事に、やりがい、満足感、充実感を得ていただくため、高い工賃・ボーナスの支給に努めます。
- 4 各市区町村のハローワークや就労支援センター等と連携し企業就労の促進や定着支援に取り組みます。
- 5 今年度の後半に仮設建物への移転を控え、利用者が混乱しないようスムーズに移行できるように取り組みます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
		空調機械修理	500	建物仮設工事 解体工事	137,000 42,160		
購入等合計	0	購入等合計	500	購入等合計	179,160	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
建物仮設リース料(11月~3月)	2,214
リース等合計	2,214

平成26年度 事業計画(障害者福祉サービス事業)

施設名 東村山生活実習所

定員	生活介護	30	名(通所)	短期入所 専用	2	名
	就労継続支援B	10	名(通所)			
	計	40	名			

【地域における施設ミッション】

利用者のニーズに合わせて、安心して充実した地域生活がおくれるよう関係機関と連携しながら支援します。

【重点運営目標】

- 1 障害者総合支援法をはじめとした国、都などの障害者施策を十分に把握しながら、事業の安定した運営に努めます。
- 2 収支バランス等を常に把握し、予算の執行を適切に行い、安定した運営に努めていきます。
- 3 災害時の事業継続計画を随時検証し、実行性のある防災対策をはじめとした危機管理体制を構築していきます。
- 4 地域の福祉事業所をはじめとする関係機関とさらに交流をもちながら、地域の福祉の推進に寄与していきます。
- 5 事業に必要な人材に関して、一人ひとり計画をたて育成していきます。

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
94.0%	95.0%	94.0%	95.0%

【重点支援目標】

- 1 地域の関係機関と連携し、利用者一人ひとりが安心した生活がおくれるよう、利用者を中心としたネットワーク作りに努めます。
- 2 利用者支援を行うにあたり、人権など様々な権利に関して尊重しながら、利用者各自に適切な方法でサービスを提供します。
- 3 災害時に関して、利用者一人ひとりが安全を確保し、なおかつできるだけ安心した日常生活(通所可能な状態など)が確保できるように計画をたてていきます。
- 4 生活介護事業では、障害の重度化、多様化に合わせた支援技術を身につけ、利用者サービスの向上に努めます。
- 5 就労継続支援事業では、商品の質の安定を図り、喫茶コーナーでは丁寧な接客に努め、利用者自らが誇りをもって行えるよう支援に努めます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
		玄関屋根補修	630				
購入等合計	0	購入等合計	630	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成26年度 事業計画(心身障害者福祉ホーム)

施設名

定員  名

【地域における施設ミッション】

利用者のニーズに合わせ、24時間、365日安心して、充実した生活を送れるように支援します。

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
/	/	/	/

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
		2F女子トイレ改修	500				
購入等合計	0	購入等合計	500	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成26年度 事業計画(身体障害者福祉センター)

施設名 さいわい福祉センター

主な事業	地域活動支援センター事業	生活介護
	都型ショートステイ事業(宿泊)	就労移行支援事業
	日中一時支援事業	居宅介護事業
	就労支援事業	特定相談事業

【地域における施設ミッション】

24時間365日地域福祉の拠点として必要なサービスを提供し、安心して地域で生活ができるように支援します。

【重点運営目標】

- 1 障害者権利条約の批准に係る関連法の理解を深め、その理念を反映し、差別の解消や合理的配慮に努めた事業運営を行います。
- 2 経年劣化による修繕等に迅速に対応するとともに、計画的な建物の維持管理と適正で効率的な経費の執行に努めます。
- 3 災害時事業継続計画に基づいて職員の災害時訓練を行い、現実に即した防災対策を実施します。
- 4 施設貸出について、プロジェクター等の貸出し備品を整備し、より利用しやすい貸出し業務を行います。
- 5 計画的な人材育成と職員処遇の改善を図り、安定した福祉人材を確保し基幹職員を育成します。

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
/	/	/	/

【重点支援目標】

- 1 制度変更によるサービス利用の手続支援や情報提供を行い、必要なサービスが円滑に利用できるように支援します。
- 2 相談支援のスキルを高め、ご利用者の希望を尊重する福祉サービス利用計画を作成し、関係機関と連携して地域での暮らしを支援します。
- 3 医療ケアを必要とする利用者について、できるだけ安全に利用できるように、専門性と職員配置を工夫していきます。
- 4 ジョブコーチ等の活用や職場体験実習先の開拓、新規相談者の掘り起こし等をさらにすすめ、障害者の雇用促進を図ります。
- 5 障害者の実情や不足している社会資源の課題などについて、自立支援協議会の部会等に提案していき、福祉サービスの向上につなげます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
		吸収冷温水機薬品洗浄	500	非常用発電機改修工事(協議)	530	入浴室改修工事(協議)	
購入等合計	0	購入等合計	500	購入等合計	530	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
送迎バス	12,960
リース等合計	12,960

平成26年度 事業計画(共同生活援助)

施設名	アミニティ富士見	定員	6	名
施設名	グリーンハイツ	定員	6	名
施設名	フレンズ・モエ	定員	4	名
施設名	パル	定員	6	名
施設名	それいゆ小川	定員	7	名
施設名	ファーム竹丘1	定員	6	名
施設名	ファーム竹丘2 (上記7か所バックアップ施設 さやま園)	定員	7	名
施設名	レチオンス巣鴨	定員	4	名
施設名	はなみずき	定員	4	名
施設名	ユーカリ (上記3か所バックアップ施設 さくらんぼ)	定員	4	名
施設名	夢オハナ	定員	6	名
施設名	結オハナ (上記2か所バックアップ施設 立川福祉作業所)	定員	6	名

【地域における施設ミッション】

一人ひとりの豊かな地域生活を支援します。

【重点運営目標】

- 1 障害者総合支援法における障害保健福祉施策に対応し、適切且つ安定した運営を目指します。
- 2 ケアホーム・グループホームの一元化にともない、これまで以上に豊かな生活が送れるよう支援体制を整えます。
- 3 地域生活を促進するために、グループホームの新設を目指します。
- 4 障害者権利条約の批准に伴い、人権、自己選択など、利用者の尊厳を尊重した支援を強化します。
- 5 防災対策を見直し、利用者が安全・安心に生活できる環境を整えます。

【重点支援目標】

- 1 本人の望む生活が送れるように、個々の思いを個別支援計画に反映させ、支援します。
- 2 家庭的な環境、雰囲気づくりを大切にし、和やかで楽しい生活が送れるように支援します。
- 3 情報の提供と社会資源を積極的に活用し、充実した生活が送れるように支援します。
- 4 防災訓練を充実させ、災害時における安全な避難方法を覚えるとともに、安心して生活できる環境を提供します。
- 5 近隣、地域と積極的にかかわり、地域の理解を広め、利用者が当たりまえに地域住民として生活できるよう支援します。

## 4 児童・女性支援系施設の経営

母子生活支援施設、児童養護施設、婦人保護施設、児童厚生施設等を経営します。

### 1 グループ方針

- ・子どもの健全育成と子ども・女性・親子の自立支援を行います。
- ・職員の資質向上と、業種間の相互理解を深めます。
- ・各業種に共通した専門性の確立を目指します。
- ・法令を遵守し、権利と尊厳を擁護します。
- ・職員のメンタルヘルスキアの充実及びハラスメント防止に努めます。
- ・地域に対してネットワークが活かせるように施設機能を提供します。

### 2 グループ目標

- 1 利用者の人格を尊重し、個人のニーズに応え、一人ひとりの自立を支援します。
- 2 職員個人の育成計画に基づいて、職員の意識改革と人材育成を行います。
- 3 施設機能の特性を活かしつつ、チームケアの向上と共にアタッチメントを中核に据えた支援に取り組みます。児童の健康を推進して豊かな情操を育てるために交流の場や遊べる場、楽しめる行事を提供します。暴力防止に努め、利用者に安心と安全な環境を提供していきます。
- 4 基本に、法令・諸規則を遵守し、誠実かつ公正で適正な施設運営を目指します。また、利用者の人権を尊重し、個人情報を保護します。
- 5 職員のメンタルヘルスキアの充実及びハラスメント防止への取り組み、心身共に健康に働くことができる職場環境を充実します。個人個人を尊重し、行動する職場環境を整えます。
- 6 施設機能や情報を地域に開放し、地域及び関係機関との連携、協力関係を深めます。また、地域に安全に過ごせる場を提供し、遊びや学習を通して、子どもの健全育成を図ります。

#### 1 母子生活支援施設

18歳未満の子供を養育している母子家庭等の女性が、子どもと一緒に利用できる施設です。利用者の心身と生活を安定するための相談・援助を進めながら、自立を支援しています。

#### 2 児童養護施設

乳児を除いて、保護者のいない児童、虐待されている児童、その他環境上養護を要する児童を養護し、あわせてその自立を支援します。

#### 3 婦人保護施設

売春防止法に基づく未然防止と自立のための支援を必要とする女性を保護し、生活及び就労支援を行います。

#### 4 児童厚生施設・放課後児童健全育成事業

児童福祉法により定められた福祉施設として、児童に健全な遊び場を提供し、健康を推進して豊かな情操を育てるために児童センターを運営します。  
また、保護者が労働等により昼間家庭にいない児童に対し、授業の終了後等に児童センターを利用して、学童クラブを運営し健全な育成を図ります。

平成26年度 事業計画 (母子生活支援施設)

施設名

定員  名・世帯 緊急一時保護  名・世帯

【地域における施設ミッション】

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4

【施設目標利用率】

平成23年度実	平成24年度実	平成25年度見	平成26年度目
63.9%	97.5%	97.1%	100.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工)	金額	物件名(購入・工)	金額	物件名(購入・工)	金額	物件名(購入・工)	金額
心理室防音扉設置工事	1,600						
避難経路照明増設工事	500						
購入等合計	2,100	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成26年度 事業計画 (母子生活支援施設)

施設名

定員  名・世帯 緊急一時保護  名・世帯

【地域における施設ミッション】

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
94.0%	95.8%	89.4%	100.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
利用者居室修繕	500	利用者居室修繕	500	利用者居室修繕	750	利用者居室修繕	750
購入等合計	500	購入等合計	500	購入等合計	750	購入等合計	750

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成26年度 事業計画 (母子生活支援施設)

施設名

定員  名・世帯 緊急一時保護  名・世帯

【地域における施設ミッション】

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
95.6%	94.7%	93.4%	100.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
各階共用部等照明器具交換	2,500	集会室作付棚 事務所作付棚	500 800	集会室用イス	650		
購入等合計	2,500	購入等合計	1,300	購入等合計	650	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成26年度 事業計画 (児童養護施設)

施設名	双葉園	定員	38	名
	高嶋の家(地域小規模)	定員	6	名
	くすのき(地域小規模)	定員	6	名
	昭島市子どもワイライトステイ事業	定員	2	名

【地域における施設ミッション】

子どもの人権を守り自立を支援します。

【重点運営目標】

- 施設設備の維持管理、人材確保等、適切な予算執行、円滑な事業活動に努め健全で透明性のある施設運営を目指します。
- 「要保護児童対策地域協議会」への積極的関与や学校等との連携を深め、地域社会における児童福祉の拠点としての役割を果たします。
- 昭島市より受託した「子どもワイライトステイ事業」を実施し、地域の子育てを支援します。
- 専門機能強化型施設として治療的・専門的ケアを実施できる体制をつくります。
- 本園の小規模ユニット化計画について、平成26年度で細部を検討し、平成27年度に増築、改築を目指します。

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
95.5%	98.9%	97.7%	98.0%

【重点支援目標】

- チームケアを推進します。
- 自立支援コーディネーターを中核として、一人ひとりに合った自立支援計画を作成し、一貫性のある支援とアフターケアを実施します。
- 愛着形成を普遍的な課題と捉え、人間関係の再構築を図ります。
- 専門機関の社会資源を活用し、予想される問題性を早期に発見し、適切な対応を図ります。
- 子どもが安全で安心した生活が送れるように環境を整え、権利擁護の保障と安全意識をもった支援を行ないます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
1Fデッキフェンス 取替工事	524			玄関前門扉設置 (くすのき) 小規模ユニット 実施設計代	857 4,500		
購入等合計	524	購入等合計	0	購入等合計	5,357	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
グループホーム 賃借料	3,150
リース等合計	3,150

平成26年度 事業計画 (婦人保護施設)

施設名

定員  名・世帯

【地域における施設ミッション】

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
69.0%	74.7%	55.0%	80.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
2階北ベランダ・洗濯室床防水工事	672	防音扉交換工事	690	居室内装工事	1,600		
冷凍冷蔵庫1台	599						
空調設備工事(給食センター)	750						
フードスライサー他(給食センター)	598						
購入等合計	2,619	購入等合計	690	購入等合計	1,600	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成26年度 事業計画 (児童厚生施設・放課後児童健全育成事業)

施設名 昭島市児童センターぱれっと・つつじが丘北学童クラブ

定員 児童センター / 名  
 学童クラブ 50 名

【地域における施設ミッション】

子どもたちが安心して過ごせる場を提供し、遊び・学習などを通して健康で情操豊かな育成をする

【重点運営目標】

- 1 運営委託業務を円滑に進めるため、体制を充実し、市との連携強化を図り、事業運営を行います。
- 2 地域の子育て支援拠点として、場の提供と必要に応じた育児相談を行います。また、地域関係機関との連絡を密にし、充実した事業内容を目指します。
- 3 職員会議や研修等を充実させ、接遇マナー・コンプライアンスの認識を持ち実行します。
- 4 危機管理対策についてのマニュアルを常に検討し、非常時に実践できる体制をつくります。
- 5 利用者アンケートの意見を反映し、サービスの改善・向上に努めます。

【施設目標利用率】

平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度見込	平成26年度目標
/	/	/	/

【重点支援目標】

- 1 年齢差のある多数の子どもたちがお互いに協調しながら遊べる場や、親子が一緒に楽しめる場を提供します。
- 2 行事をより充実させ、多くの子どもたちが積極的に参加できるように致します。
- 3 遊びや学習のサポートをしながら、子どもたちの健全育成に努めます。
- 4 障がいのある子どもも安心して利用できるよう専門性を高めます。
- 5 子どもたちの安全対策を踏まえた災害時の避難訓練・防犯訓練を強化します。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

## 5 医療事業施設の経営

平成26年度 事業計画(医療事業施設)

施設名 昭島病院

定床 199 名

【地域における施設ミッション】

地域の中核病院として、地域連携の充実を図るとともに救急医療の積極的受入れと安全かつ質の高い医療の提供

【重点経営目標】

- 1 将来を見据えた財政運営と一層な効率的運営を図る
- 2 経営目標を設定し、その実現に努める
- 3 連携病院等の一層の確保に努めるなど地域連携の充実を図る

【病床目標利用率】

平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度見込み	平成25年度目標
80.5	76.3	71.8	85.4

【事業計画の基本事項】

- 1 職員のコスト意識の徹底による経費見直し
- 2 スタッフの医療技術の一層の向上と認定看護師、専門看護師などの確保・認定資格取得等への積極的支援
- 3 新規入院患者の一層の確保による在院日数の短縮と入院患者数の一層の受入
- 4 医療法の改正に伴い、病棟体制等の見直し

【診療運営計画】

- 1 医療事故の防止等の一層の強化
- 2 チーム医療の拡充による医療の質の向上と効率化
- 3 DPC対象病院として、より適切な医療資源の投入
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
看護支援・ナースコールシステム	36,396	高圧滅菌器	2,182	電動ベッド10台	4,000	自動再来受付システム	5,400
SFC看護職員勤務予定作成システム	3,942			ジェットウォッシャー	10,185	診察券発行機	3,456
				超音波洗浄装置	7,722		
				調剤支援システム	9,996		
				電話交換機設備			
購入等合計	40,338	購入等合計	2,182	購入等合計	31,903	購入等合計	8,856

リース等(物件・年額)	金額
エアマット	1,345
CT断層撮影装置	838
リース等合計	2,183

平成26年度 事業計画(医療事業施設)

訪問看護ステーション

病気や障害を持った方が、慣れ親しんだ地域やご家庭で、療養生を送れるよう看護師等が訪問し、看護ケアを提供します。

施設名 昭島病院訪問看護ステーション

【地域における施設ミッション】

高齢化に伴い利用者、介護者共に安心して在宅生活を送れる様に訪問看護事業を行います。

【重点経営目標】

- 1 緊急訪問に対応できる体制の構築と安定した経営のため、訪問回数310回/月を目指します。
- 2 コストの削減に努めます。

【事業計画の基本事項】

- (1) 1日13件の訪問を目標とします。
- (2) 研修に参加し、家族指導への知識および技術の向上に努めます。
- (3) 地域交流会への積極的参加と家族会の定期的開催を行います。
- (4) 入院から在宅、在宅から入院へスムーズな調整に努めます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

## 6 収益事業の経営

### 1 オフセット・活版印刷事業

施設名

#### 【重点経営目標】

- 1
- 2
- 3

#### 【事業計画の基本事項】

- (1)
- (2)
- (3)
- (4)

#### 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
移転費用	14,950						
事務所改修	1,500						
自動丁合機	13,000						
購入等合計	29,450	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
レーザープリンター(封筒用)	1,200
家賃	7,800
リース等合計	9,000

### 2 不動産賃貸に関する事業経営

- ①
- ②
- ③

### Ⅲ 職員福利厚生制度並びに職員研修制度

本年度の職員福利厚生事業・職員研修は、下記により実施します。

#### 1 永年勤続者表彰

10年勤続、20年勤続および30年勤続職員の表彰を実施します。

#### 定年退職者表彰

定年退職前勤続10年以上の職員の表彰を実施します。

#### 2 人間ドック検診の実施

40才、50才、60才の職員が人間ドックを受診する際、その費用を助成します。

#### 婦人科検診の実施

35才以上の女性職員（社会保険加入）が婦人科検診を受診する際、その費用を助成します。

#### 3 福利厚生センター事業の利用

社会福祉法人福利厚生センターの福利厚生事業（ソウェルクラブ）に加入職員の福利厚生の向上を図ります。

#### 4 職員のメンタルヘルスケアへの取り組み

EPA（従業員支援プログラム）に加入し、職員ならびに家族（同居）、休職者・復職者への支援カウンセリング等を行っています。

#### 5 事業所内保育施設「あっぷる」の運営 昭島市中神町 1260

定員 15名 保育時間 7時～21時

夜間保育（月4回）16時～翌10時

0歳（生後2カ月）から小学校就学前までの、職員の子供を預かり保育します。

#### 6 法人研修計画

《基礎研修》（5月）：経験年数1～3年の職員を対象

ビジネスコミュニケーション技術の習得、傾聴力、質問力、話すスキルのポイントを学び実践に生かす研修を行います。

《中堅研修》（7月）：経験5年程度の職員を対象

・プロフェッショナルな人材の特徴を理解する

・自己理解を深め、対人関係能力の向上への啓発ポイントを探す

自分に期待される役割を理解し今後の取り組み課題を明確にするアクションプランの作成をします。

《主任・副主任研修》（9月）：主任・副主任及びそれに準ずる者

テーマ「変革リーダーとしてのあり方を理解する」

①自職場を取り巻くビジネス環境変化に対し、自己の役割の再認識

②変革を実践する～業務改善

③リーダーの為すべき人材育成とスキル

《メンタルヘルス研修》（4月）：平成26年度新規採用職員を対象

メンタルヘルスが必要となっている具代的事例に対して、現場の職員がどのように対応していくべきなのかを習得します。職場不適應者への対処の仕方・復帰のポイント、カウンセリングマインドで聴くことなどを研修します。

《ハラスメント研修》（9月）：各リーダー層職員を対象

ハラスメントへの対応が必要となっている事例に即して職員がどのように対応していくべきなのかを習得します。

《課題別研修》

チューター研修（5月）

OJTによる育成計画の策定方法・実際の仕事の指示の仕方・ほめ方・しかり方等具体的な進め方を習得し、実践力を高めます。

プレゼンテーション能力向上研修（6月）

様々な発言の場でのコミュニケーションスキルを学ぶとともに、プレゼンテーションの実践を行います。

人事考課研修（11月）：施設長対象

制度実施8年目の適切な運用を目指し、人事考課者への研修を行います。

リスクマネジメント研修（2月）相談業務担当者等を対象

クレーム対応の基本を学び、新たな事例を分析し研修します。

《幹部候補者研修》（4、6、8月）

新制度2年目の研修として、法人内研修1回、外部研修受講2回を実施します。この研修を通して、施設運営に関する基礎的能力を付与するとともに管理職候補者としての自覚を醸成します。また、研修の仕上げとして、5千文字の職務論文を提出させます。

《新任フォローアップ研修》（10月）：今年度採用された新任職員を対象

変革の時代のビジネスパーソンに求められること、半年間の職場生活の振り返り、次のステップへ向けた目標の設定などフォローアップと合わせ研修します。

《新規採用プレ研修》（1月）：今年度新規採用予定者を対象

同援の理念・特色等を学びます。

《新任研修》（3月）：新任採用者及びそれに準ずる職員を対象

ビジネスマナーの基本、仕事の進め方、報告・連絡や相談、質の高い仕事をするためのコツについて研修をします。

《施設長研修》（11月）

人材育成の課題とは何か、人材育成のためのスキルアップ、育成手段の最適化について理解します。

《副施設長研修》（9月）：副施設長及び管理職候補者を対象

リーダーの役割、リーダーに求められること、リーダーコミュニケーションを身につけます。

《庶務担当研修》（通年）：法令改正、年末調整等の理解を深めます。

《経理担当研修》（通年）：経理事務の理解を深めます。規程、関係通知等に基づく正確な経理事務、業種別の月次、決算の実務研修を行います。

《福祉サービス研究発表会プレ》（6月）

11月に行う本発表の事前研修を行い、レベルの向上を図ります。

《福祉サービス研究発表会リハーサル》（11月）

本発表のリハーサルを行います。

《福祉サービス研究発表会》（11月）

各グループ別に発表します。

《グループ別研修》

グループ別において、通年3～4回ほど各テーマを定め専門的な課題の研修を実施します。また、グループ内だけでなく他業種、他施設での研修を通して、連携を必要とされている異業種の理解を深めると共に職員の視野を広げ資質向上を図る目的で、各グループ間交流の研修会も実施します。

・高齢者支援系

（7月）スキルアップ介護実践者研修

質の高い人材、質の高い介護を目指して認知症ケア等の介護技術研修を行い、介護職員のスキルアップを図ります。

（9月）新任職員研修（フレッシュマンフォローアップ研修）

利用者にとって望ましい介護とは何か、現場から説き起こす介護の実務と倫理を学びます

（10～12月）初任者研修

新制度移行に伴い、高齢者支援系職員が講師となり、広く地域の介護人材を養成します。

（12～2月）施設間交換研修

コア人材育成研修を行います。

(1月) 地域包括ケアに関する講演会(参加者150名予定)  
地域に向けた社会資源の提供として、高齢者の介護実践を学びます。

(3月) 新任職員フォローアップ研修  
半年間の振り返りを行い今後の目標を定めます。

・ 障害者支援系

(6、7、8月) 新任職員研修  
基本的な接遇マナーを学び、ビジネスマナー、コミュニケーション技法を習得します。

(9月) 新任職員研修  
グループに施設を見学し各施設の事業を理解し、法人組織の一員としての自覚を養います。

(10月) リーダー研修  
主任・副主任の役割機能やマネジメントスキルを学び、次世代育成につなげます。

(2月) 全体職員研修  
専門知識の向上と支援の向上を図ります。

(通年) 施設間人事交流研修  
他施設また他法人での研修を通じて、職員の資質向上と人材育成に努めます。特に中堅職員については、今後の基幹職員の育成の機会とします。

・ 保育支援系

(4月) リスクマネジメント  
保育園での危機管理について学びます。

(7月) 保育士研修  
「歌う表現を楽しむ」をテーマにお話しを伺い、わらべうた・手遊び等を学びます。

(10月) 子ども子育て支援新制度研修  
27年度からの新システム導入に向けて、「子ども子育て支援新制度」について学びます。

・ 児童・女性支援系

(7月) 接遇マナー研修(個人情報保護含)  
入職3年以内職員を対象  
職場における基本姿勢(ビジネスマナー)、心構え(接遇マナー)。個人情報保護の観点からの接遇マナーについて学び、接遇マナーを身につけます。

(9月) 支援力向上研修: 中堅職員を対象  
様々な課題を抱えた利用者に対し、その見立てと

具体的な対応について、事例を通して学び、利用者支援に活かします。

(通年) グループ内施設間交流研修 (3日間程度)

グループ内の他施設が利用者へどのような支援をしているか、また他職種連携に必要な情報の共有化をいかに図っているかなどを学び、自施設へフィードバックします。

(通年) グループ外施設交流研修 (3日間程度)

グループ外の他施設が、利用者へどのような支援をしているか、また他職種連携に必要な情報の共有化をいかに図っているかなどを学び、自施設へフィードバックします。

## IV 理事会及び評議員会

定款の定めに従い、下記の理事会、評議員会を開催します。

### 1 理 事 会

平成 26 年 5 月 28 日開催	主要議案	前年度事業報告・決算承認、 監事監査報告
平成 26 年 10 月 22 日開催	主要議案	補正予算
平成 27 年 2 月 18 日開催	主要議案	施設長等人事、最終補正予算
平成 27 年 3 月 25 日開催	主要議案	次年度事業計画・当初予算承認
臨 時 開 催	主要議案	規程改正及び事業運営の必要 に応じて開催

### 2 評 議 員 会

平成 26 年 5 月 28 日開催	主要議案	前年度事業報告・決算承認、 監事監査報告
平成 26 年 10 月 22 日開催	主要議案	補正予算
平成 27 年 2 月 18 日開催	主要議案	最終補正予算
平成 27 年 3 月 25 日開催	主要議案	次年度事業計画・当初予算承認
臨 時 開 催	主要議案	事業運営の必要に応じて開催

### 3 理事・監事・評議員

理 事 長	牧野 洋一			
常務理事	菅原 眞廣			
理 事	多久島耕治	橋本 泰子	原山 陽一	森谷 順蔵
	品川 卓正	殿塚 典彦	神田 祐一	
監 事	鈴木 道生	五十嵐力平		
評 議 員	坂井 利夫	古屋 正義	小山 寿	小林 順吾
	本山美八郎	田中 幸子	川向 良和	飯山 幸雄
	比留間由真	堀 茂	岡橋 生幸	戸塚 洋子
	田中紀久子	六本木 尚	石川 宜子	水谷 貞子
	林 美枝	牧野 洋一	菅原 眞廣	

## V 施設長会及び各種委員会

本法人組織規定に基づき、施設長会および下記の委員会を設け、それぞれの運営要綱の定めにより、理事長の諮問に答え、あるいは理事長へ意見具申することにより、法人事業の適正運営に資するものとします。

### 1 施設長会

法人事業全般にわたる事項について、情報交換し、意見を述べ事業の実現に向けた協力並びに活動を行い、法人事業推進の中核的役割を果たします。

### 2 総合企画委員会

法人の事業全般にわたる企画、立案、計画等基本的な事項について調査、審議し、理事長に意見具申します。

### 3 人事委員会

施設幹部職員の任用・降格、職員の表彰・懲戒、採用、人材育成等人事に関する必要事項について審議します。

### 4 規程整備委員会

法人の組織・人事・給与及びその他諸制度に関する規程について、検討し整備を行います。

### 5 研修委員会

施設長、幹部候補職員、中堅職員、事務職員、新任職員等本法人職員の研修に関し、企画・実施に当たります。

### 6 広報委員会

「同援だより」の発行、法人ホームページの更新等本法人の広報活動に関し、その企画・実施に当たります。

### 7 人事考課評価委員会

職員人事考課規程に基づき、人事考課に疑義があると判断された場合において、評価が公正かつ的確に行われているかの審査を行います。

### 8 情報システム委員会

情報システムの適切な運用に関する推進を行います。

## 9 その他

上記の他、必要に応じ委員会等を設け、本法人事業の適正運営に資します。

## VI 事務局主要業務

理事長、常務理事を補佐し、法人に関わる各種業務の円滑な執行を図ります。

### 1 組織（平成 26 年 4 月 1 日現在）

理事長—常務理事	企画部	事業計画、予算および決算、財務管理、資金造成、病院を担当
	総務部	諸規程、文書、組織、広報、理事会および評議員会、職員の人事、給与、研修、福利厚生等、事務局を担当
	施設部	施設の事業運営、連絡調整、内部検査、施設整備を担当

### 2 内部検査

施設・事業所の運営について、経理規程の定めるところを中心とした事業全般にわたる内部検査を行います。